

竜の子新聞

第17号

市政報告
発行 **あらき竜二**
倉敷市日吉町 476-4
TEL: 086-422-7747
FAX: 086-441-5377
✉ : info@ryu2.biz
http://www.ryu2.biz/

令和5年度12月補正予算の概要

今回の補正予算は、喫緊の課題に対応をするための経費等を中心に計上しています。

一般会計では

8億1700余万元 増額

※累計2166億4600余万元
円(前年度同期比101・2%)
となっています。

補正予算の主な事業

市長公約関連事業

【子育て世代包括支援センター運営事業】

事業費 45万円

市で導入を進めている地域ポータルアプリと連携した電子母子手帳アプリにより、市からの子育て情報等を提供します。



【災害応急対策事業】

事業費 920万円

大雨時の緊急対策として、従来のレインタル方式を改め、全市的に使用する仮設排水ポンプ7台を阿津防災倉庫に配備します。



【児島地区公共施設再編整備事業】

債務負担行為 3355万円

市立短期大学等の複合化整備を行うにあたり、事業者選定等支援業務を委託します。



【浸水対策事業】

事業費

1945万円

緊急自然災害防止対策として、排水機場の改修を行います。



【特殊詐欺等被害防止対策事業】

事業費 42万円

迷惑電話防止機能を備えた電話機等の購入費に対する補助金を追加します。



【義務教育学校施設整備事業】

事業費

2055万円

義務教育学校の設置に向けて、下津井中学校の改修を実施します。



対象校：下津井東小学校

下津井西小学校

下津井中学校

(令和8年4月設置予定)

予算規模

(単位 千円)

区分	補正前の額	補正額	計	前年度同期比 (%)
一般会計	215,828,733	817,910	216,646,643	101.2
特別会計	99,270,370	△14,711	99,255,659	100.0
財産区会計	44,377	—	44,377	55.0
企業会計	118,871,528	8,429,889	127,301,417	102.7
合計	434,015,008	9,233,088	443,248,096	101.3

倉敷市庁舎等再編基本計画 (市民交流ゾーン整備編) (案)

【市民交流ゾーン整備の基本方針】

対象区域の概要

対象区域は庁舎東側駐車場、白楽町ごみ焼却処理場等跡地、屋内水泳センター敷地、歴史民俗資料館敷地、普通河川広瀬川(一部)を合わせた約35,590㎡とします。

複合化する施設は下表の施設を対象とし、歴史民俗資料館の建物利活用、また、駐車場等の外構整備も本事業の対象とします。

施設名(機能)	所在地	延床面積
倉敷市立中央図書館	中央2丁目6番1号	4,773.21 m ²
倉敷市市民活動センター	西中新田620番地1	149.00 m ²
倉敷市中央憩の家	中央1丁目27番8号	406.51 m ²
倉敷市倉敷労働会館(貸会議室機能)	稲荷町5番38号	1,889.13 m ²
倉敷市文化交流会館(国際交流情報コーナー機能)	美和1丁目13番33号	420.00 m ²
倉敷市歴史民俗資料館(旧倉敷幼稚園園舎)	西中新田669番地	307.00 m ²

本庁舎敷地の東側にある倉敷市屋内水泳センターが、施設老朽化のため、令和7年度末で閉館し、水島緑地福田公園に新たに整備される屋内プールに集約される予定となったことから、倉敷屋内水泳センターの敷地についても有効活用の観点から対象区域に追加して検討することとなりました。

令和10年度中の共用開始を目指しています。



令和7年度竣工予定

■複合施設のコンセプト
図書館を核として本と人、人と人との新たな出会いが生まれ、多世代の人が学び、心地良くて人が集まる憩の場となり、市民に愛され、行ってみたいくなる複合施設を目指します。

本と人、人と人との新たな

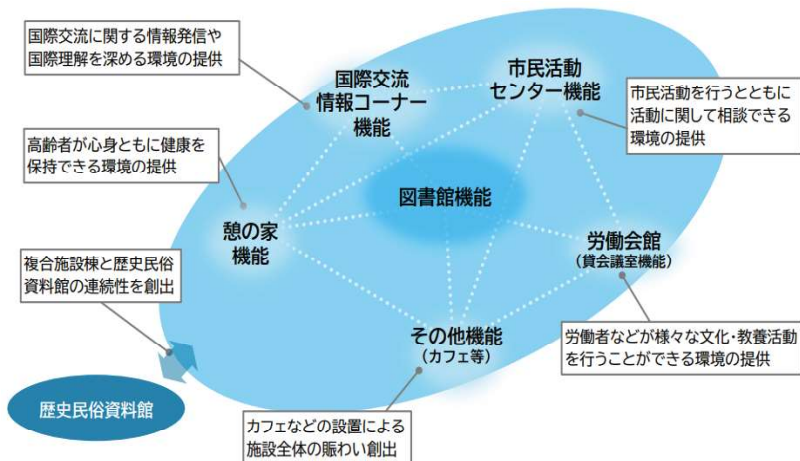
出会い

未来へつながる **学び** × **憩い** 心地良くて人が集まる

KURA

~多彩な知恵や情報が集まる倉敷の蔵~

■各施設の機能イメージ
複合施設は図書館機能を中心として、各施設の機能及びその他の機能が、単に「複合」するのではなく、有機的につながって、施設全体として融合することで、様々な目的を持ったあらゆる世代が交流できる機能を有したものとします。



【市民交流ゾーン整備の基本計画】

■整備する機能・性能

図書館機能

- 中央図書館の移転
- 蔵書数48万冊程度の収蔵スペースの確保
- 多様な閲覧スペースの確保（静かに読書するスペース、会話が可能なスペース、子ども図書室など）
- ICTを活用したサービス提供（自動貸出機、自動返却機、セルフ予約棚、座席予約システムなど）

交流・活動機能

- 中央憩の家、倉敷労働会館の会議室・研修室機能
- 国際交流情報コーナー機能
- 市民活動センター機能
- 市民ニーズに対応した拡張性のある新たな活動空間の整備（多目的室など）
- 多世代が利用できる交流スペースの整備
- イベントやマルシェなどの開催ができるスペースの整備
- カフェの整備

安全・快適性能

誰もが安全快適に利用できる施設空間

- ユニバーサルデザインの採用
- 多文化に対応できるわかりやすいサイン計画

環境性能

- 環境負荷や維持管理コストの低減を考慮した建物構成
- 建物の断熱性能の確保、自然通風・自然採光の積極導入
- 省エネルギー性能の高い設備機器の導入
- 太陽光発電設備等の自然エネルギーの活用

ZEB Ready以上の省エネ施設の認証取得

※ZEB(ゼロ・エネルギービルディング)

Ready・石油等の一次エネルギー消費量を50%以上削減した建築物

【事業手法の検討】

■事業手法

早期の事業完了とコスト削減効果等の検討を行い、設計から施工業務を一括で発注するDB(デザイン・ビルド)方式を採用することとします。

■概算事業費及び財源

概算事業費は表のとおりですが、今後も見込まれる工事費や材料費等の動向を注視する必要があります。

また、屋内水泳センター廃止後の除却については、複合施設棟等の整備事業に含めることでコスト縮減が図れる可能性があるため、一体的に進めていきます。

複合施設棟等の概算事業費
(令和5年10月時点)

項目	金額 (税込・億円)
複合施設棟の新設	72
歴史民俗資料館の長寿命化等改修	
駐車場等の外構整備	
屋内水泳センター廃止後の除却	

※調査・設計・監理費、書架費用を含む。

■事業スケジュール案

		令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)	令和9年度 (2027年度)	令和10年度 (2028年度)
行政ゾーン	防災危機管理センター棟等整備	設計・施工・移転			維持管理		
	本庁舎長寿命化等	設計・施工					
市民交流ゾーン	複合施設棟等整備	基本計画	実施方針	整備事業者公募・選定	設計・施工・移転		

※屋内水泳センター廃止後の除却が完了した後、複合施設棟を着工

児島地区における公共施設の複合化

「倉敷市公共施設等総合管理計画」に基づき、令和4年3月に「倉敷市公共施設個別計画」を策定し「倉敷市立短期大学」「児島文化センター(ホール機能)」「児島児童館」「児島憩の家」「倉敷ファッションセンター」「倉敷勤労者体育センター(体育館機能)」については児島地区市街地で複合化を検討することとなりました。

(仮称) 地域交流スクエア棟

- 児童館
 - ・遊戯室、乳幼児室、集会室などを備えた児童館
 - ・くららっこ(子育て支援拠点)



- 体育館とホールを兼ねる施設
 - ・様々なスポーツや短大の授業等ができる体育館
 - ・ホール(座席約500~700席程度)

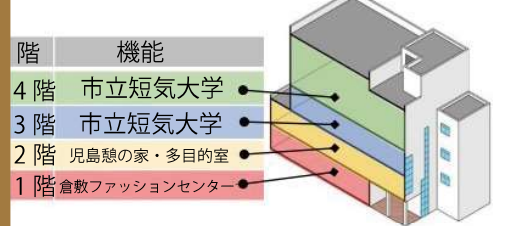


駐車場・駐輪場

- 施設利用者と児島公園利用者が利用可能な駐車場(110台以上)、駐輪場(100台以上)を倉敷ファッションセンターと児島公園南側に整備。

(仮称) 倉敷ファッションセンター棟

- 現建物を改修した利用を検討



市立短期大学棟

- ・服飾美術学科
- ・保育学科
- ・ギャラリー、交流スペース
- ・知的・文化的拠点となる大講義室(一般開放)



【事業スケジュール】

	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
実施方針	事業者公募・選定	事業契約	設計・施工	移転

共用開始
(令和10年4月)

『編集後記』(2024年)

新型コロナウイルスに振り回された日々がようやく落ち着きました。国内初の感染者が確認されてから3年4ヶ月、その影響は仕事、教育といった私たちの生活の隅々まで及び、少子化を一気に加速させました。特に子どもたちの学校生活が様変わりしてしまつたことを心配しています。貴重な学校生活を味気ない思いにしてみましたのではないかと。今年も父兄や地域の方々を力と力を合わせて、親しみをこめて「亀の子」と呼んでいる「放課後児童クラブ」や「放課後子ども教室」などを支援していきます。今年4月から施行される「24年度問題」があり、地域経済に与える影響はどうなのか、注視しています。トラック運転手の時間外労働への規制が厳しくなり、一日で運べる荷物量が減り、物流が混乱すると指摘されています。一昨年2月にロシアがウクライナに対して武力で侵攻するという大きな出来事があり、いまだに戦争状態が続いています。そして昨年10月パレスチナ自治区ガザにて、実効支配するハマスとイスラエル軍が戦い、双方で死傷者が多数出ています。対話と交渉による平和的な解決はいつになるのか、テレビに映る惨状に胸を痛めながら、「和平」その日が一刻も早く来るようにと祈ります。

今年はどうなるだろうか。願わくば笑顔で過ごせる日常が世界の当たり前になりますように。困った人に寄り添える優しい社会になつてほしいと願います。

最後になりましたが、令和6年が皆様にとりまして輝かしい年になりますようにお祈り申し上げます。

あらかき竜一